

グラビア	地域を支える人 小野寺崇さん・宮城県登米市	1
発掘！地域の希望のタネ	富山県射水市 〈いみずサクラマス〉	5
給食のじかん	〈はたはたの旨み しょつつる焼きそば〉 秋田県男鹿市 吉田聖子	6
解題	放課後の子どもたち	
焦点	スーパーシティ法の自治体への影響 寺田麻佑	10

特集

放課後の子どもたち

小学生の放課後の現状と課題	池本美香	18
学童保育のいまとこれから ——新時代に求められる学童保育の役割	中山芳一	27
子どもたちの放課後とオンライン生活	古野陽一	37
放課後の子どもたちの居場所づくり ——「ウイズ・コロナ」の時代を考える	西野博之	44
インタビュー 毎日三食の子ども食堂が果たす「居場所」の役割	六郷伸司	53

各県自治研活動レポート	二〇二一 三重県地方自治研究集会に向けて 三重県本部	坂口友介	60
募集	次代を担う 研究者育成制度		62
書評	麻海晶 著『霞保育園で待っています』	林 鉄平	64
連載	『月刊自治研』を読む〈第五季〉⑦ロシアと日本の「森の物語」	篠田 徹	65
	自治研センターの機関誌案内		71
	次号予告・編集部から		72

放課後の子どもたち

年々ニーズが高まる学童保育。新型コロナウイルス感染症対策による休校などによって、一層脚光を浴びましたが、職員の処遇などの課題もさることながら、子どもの権利への視点も重要ではないでしょうか。

小学生の放課後の現状と課題

親の就労対策に力点がおか
れがちの日本の学童保育の
現状と課題を、子どもの権
利を重視する諸外国の動向
などと比較しながら考えま
す。(本誌一八頁)

オンライン生活と子どもたちの放課後

次第に日常に戻りつつありま
す。が、長引く休校によって、子
どもたちはオンライン生活を余儀
なくされました。スマホやゲー
ムが子どもに与える影響を考
えてきたNPOの方に急遽行っ
た調査をもとに現状を報告して
いただきました。(本誌三五頁)

学童保育のいまとこれから

突然の休校要請によって、午前中からの開所が必要となった全国の学童保育の現場は大変な緊張に包まれました。これまでも職員の処遇などについて問題が指摘されていたところに、さらに問題が顕在化しました。福祉と教育の両側面をもつ学童保育の専門性への理解が求められます。(本誌二七頁)

神奈川県川崎市●放課後の子どもたちの居場所づくり

不登校の子どもたちなどに向けた居場所づくりを続けてきた視点から、子どもたちの放課後をめぐる状況はどう見えるのでしょうか。ウイズ・コロナ時代に子どもたち主体で考え、放課後のヒントがあるかもしれません。(本誌四二頁)



東京都板橋区●毎日三食の子ども食堂の試み

毎日三食五、三食を提供することも食堂として知られる高島平の「まいにち子ども食堂」。学習支援からはじまった取り組みは、子どもの貧困への対応と同時に自由な居場所づくりにもつながっています。新型コロナウイルスの影響で中断していた食堂も再開しています。(本誌五一頁)

